

令和6年度の障がい福祉課の主な取り組みについて

1 障がい者の地域での生活を考える検討会議

1) 委員構成

社会福祉法人葎の里、社会福祉法人彩凜会、ヒューマニティアシスト合同会社、一般社団法人カルミア、株式会社トレパル トレパニア、株式会社Days、吉川市聴覚障害者協会、吉川市手をつなぐ育成会、しらこぼと会、吉川市民生員・児童委員協議会、埼玉県立三郷特別支援学校、埼玉県立越谷特別支援学校、障害者手帳を有する者、公募市民

2) 開催日時及び会議内容

	開催日	会議内容
第1回	8月23日	新たな就労スタイルの取り組みについて、今後のスケジュールについて
第2回	11月1日	新たな就労のかたち、今後のスケジュールについて
第3回	2月7日	提言書(案)について

2 第3回障がい者アート展

1) 概要

障がいのある方もない方も共に交流できる場所や障がいのある方の潜在的な力を発揮できる機会を提供し、多くの方が障がい者福祉への関心と理解を深めることを目的として、市内在住・在勤・在学の障がいのある方から「絵(イラスト)」、「工作」、「写真」の3つの部門でアート作品を募集し、作品の展示と投票を実施。部門ごとに優秀作品賞と市長賞を選定し、表彰式を開催。また、入賞作品を掲載した紙ファイルを作成し、成人式で配布して理解啓発を図った。

2) 実施期間・場所・投票方法

期間：9月4日(水)～12日(木)(土・日を除く)

場所：市役所1階コミュニティルーム、市ホームページ

投票方法：会場にて直接、または市ホームページ上で電子投票

3) 応募作品数・総投票数

作品数：絵(イラスト)部門 22作品、工作部門 21作品、写真部門 5作品

総投票数：260票(参考までに昨年は221票)

4) 表彰式

日程：11月2日(土)

場所：吉川市役所

【受賞者一覧】

種類	部門	受賞者名	作品タイトル
優秀作品賞	絵（イラスト）	M i	T H E ・ よしかわ-ver. 2-
	工作	吉川フレンドパーク 就労継続支援B型事業	なまりんピック 金メダルやったー！！
	写真	斎藤 恵美子	きよみのふじと空
吉川市長賞	絵（イラスト）	山崎 瞳	あなたたちがいるからある命
	工作	生活介護事業所 よりみち	真実のぴんくなまず
	写真	戸張 友和	さて このなまずはどこにあるでしょう

3 第8回吉川市屋内スポーツ大会

1) 概要

障がい者週間（毎年12月3日～9日）の啓発も兼ねて11月30日に第8回吉川市屋内スポーツ大会を開催した。チームでボッチャ大会を行ったほか、自由参加型としてアキュラシー、スカットボール、カーレット等の6種目のパラスポーツ体験コーナーを設けた。

2) 参加人数

12チーム、 167人

3) 成果

事業所、自治会、高齢者団体の参加など、障がいや年齢に関わらずスポーツを通じて交流を図ることができた。また、今年度は総合体育館が改修工事のため使用できず、市民交流センターおあしすで開催したところ、おあしすや市立図書館に立ち寄った方々にも参加していただけた。会場が狭くはなったが、おあしすの方が交通の便が良いという意見もあった。

4 障がい福祉新聞の発刊

1) 概要

障がい福祉について多くの方に知っていただくために、福祉サービスやイベント情報、トピックなどを掲載した障がい福祉新聞を発行した。

2) 発行

初刊：令和5年11月発行

第2号：令和6年12月発行

5 吉川市福祉施設等事業継続支援金（第4回）

1) 概要

福祉施設等の市内事業者に対し、原油価格・物価高騰により、施設等の運営に影響が生じていることから、事業継続を支援するための支援金の支給を手続き中。

2) 支援金の対象及び金額

対象福祉施設等	支援金額
居宅介護 重度訪問介護 就労定着支援 計画相談支援 障害児相談支援 地域相談支援 保育所等訪問支援	20,000円
生活介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援 児童発達支援 放課後等デイサービス	50,000円
共同生活援助 短期入所	3,000円に定員の数を乗じて得た額 ただし30,000円を下回る場合は30,000円

3) 実績

26事業所、152.2万円

6 障がい者就労促進支援金

1) 概要

令和4年度の「第Ⅱ期障がい者の地域での生活を考える検討会議」で、検討してきた障がい者就労の支援策として、「ノブくんスマイル基金」を活用した職場実習と就労初期をサポートする支援金制度「障がい者就労促進支援金」を創設。

2) 支援金の種類

種類	対象者・支援内容	支援金額
就労応援金	障害者手帳を取得している方や手続き中の方など、1日につき3時間以上の職場実習を受けた場合、応援費用として日額1,000円を補助。	1日1,000円 (ただし5日を限度)

職場実習協力金	障がい者雇用に興味のある事業者で1日につき3時間以上の職場実習を受け入れた事業者に対し、受け入れ報酬として日額5,000円を補助。	1日5,000円 (ただし5日を限度)
就労初期支援金	障がい者を雇用して最初の6か月間、雇用した企業と障がい者に対し、就労支援事業所などの福祉事業者から、就労を継続するための支援を行う。	支援を行った福祉事業所に次の支援時間の区分に応じて次の額を補助する。(ただし月4回を限度) ア 1時間未満 2,000円 イ 1時間以上2時間未満 4,000円 ウ 2時間以上4時間未満 6,000円 エ 4時間以上 8,000円

3) 実績

	令和4年度	令和5年度
就労応援金	7人	12人
職場実習協力金	7人	12人
就労初期支援金	13人	7人
支援金額 計	478,000円	400,000円

7 福祉のお仕事♡就職面接・相談会

1) 概要

市内福祉事業所の人材確保を目的に就職面接・相談会を長寿支援課と保育幼稚園課と合同で初めて開催した。市内の14福祉関連事業所に加え、介護の仕事についての説明や、無料の研修・職場体験、インターンシップなどの案内を行う埼玉県主催の「介護のお仕事に興味のある方向け相談会」も同時に開催。

2) 開催日時・開催場所・対象者

開催日時：10月27日(日) 午前10時～12時

開催場所：市民交流センターおあしす 多目的ホール

対象者：福祉事業所 での 仕事に興味のある方

福祉事業所 での 勤務 経験があり、転職・復職をお考えの方

内容：採用面接および会社説明

3) 実績

来場者43人、面接・相談件数延べ97件

来場者からは「気軽な感じで参加ができて良かった。」「福祉の仕事に興味があってもなかなか一歩が踏み出せずにいたが、この機会があつてすごく助かった。」「個人で事業所を調べて直接訪問する時間と手間の短縮ができてとても良かった。」、参加事業者からは「近隣に住んでいる方からの相談が多くとても良かった。」「面談をするだけでなく、地域事業所の方々とつながることができたことも良かった。」「就職につながるイベントを市が主催していただけたことに大変感謝する。」など、多くの声をいただいた。